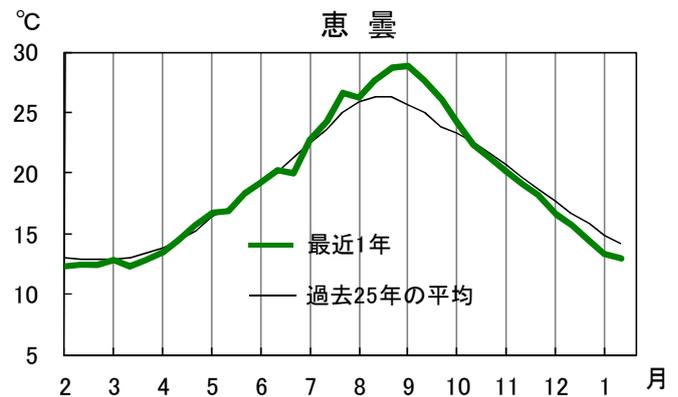
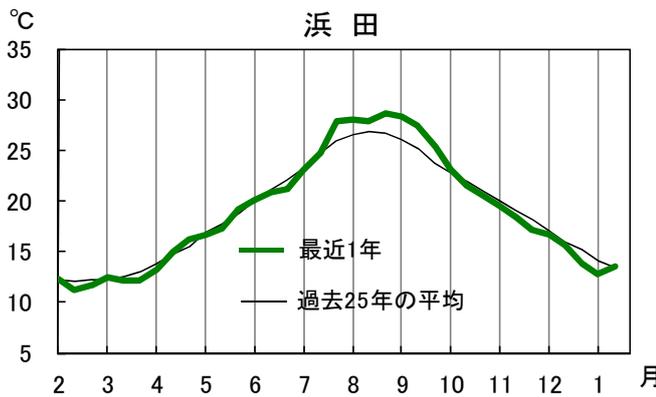




《12～1月の海況》

12月	月平均	平年差	評価
浜田	15.3℃	-0.7℃	やや低め
恵曇	15.7℃	-1.2℃	はなはだ低め

沿岸定地水温は、浜田地区では12月は中旬までは「平年並み」でしたが、下旬に「かなり低め」となり、1月上旬まで続きました。1月中旬は「平年並み」で経過しています。恵曇地区では12月上旬～1月中旬は「やや低め～はなはだ低め」で低め傾向が続きましたが、1月中旬になり「平年並み」で経過しています。



《12月の漁況》

【中型まき網漁業】

県西部（浜田地区）ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は平年を下回りました。県東部（西郷地区及び浦郷地区）ではサバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は西郷で平年並み、浦郷で平年を下回りました。マアジは各地区で平年を大きく下回り、サバ類も西郷を除いて平年を下回りました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ主体（全体の96%）の漁況で、1隻1航海あたりの漁獲量は68kgで平年並みでした。一方、西郷地区（属人5トン以上）でもケンサキイカ主体（全体の89%）の漁況となり、ソデイカ（全体の11%）も混じりました。1隻1航海あたりの漁獲量は32kgで平年を下回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではキダイ、ムシガレイ主体の漁況でした。1統1航海当たり漁獲量は10.4トンで、平年の8割の水揚げに留まりました。カレイ類は低調に推移し、平年の4～8割の水揚げでした。一方、アカムツは小型サイズ（メッキン）を主体に漁がまとまり、平年の1.7倍の水揚げがありました。このほか、アンコウは平年の5割の水揚げに留まり、低調に推移しました。

【小型底びき網漁業】

和江、久手両地区ともソウハチ主体の漁況でした。1隻1航海あたりの漁獲量は、和江は平年をやや上回りましたが、久手では平年をやや下回る状況となりました。両地区ともソウハチ、ヒレグロが好調で平年の1.5～1.6倍の水揚げとなりました。また、アナゴ類も平年を上回りました。一方、キダイ、アンコウは低調に推移し、アンコウは平年の6～8割、キダイは平年の4割の水揚げに留まりました。

【定置網漁業】

石見地区ではブリ、サバ類主体の漁況で、1統当りの漁獲量は5.4トンでした。ブリが平年の1.3倍と好調だったものの、マアジが平年の4割に留まったため全統の総漁獲量は平年並みとなりました。出雲地区ではブリ、マアジ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は12.7トンでした。ブリが平年の1.7倍と好調だったものの、マアジやスルメイカがそれぞれ平年の5割、1割以下に留まったため、全統の総漁獲量は平年を下回りました。隠岐地区ではソウダガツオ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は11.2トンとなりました。ソウダガツオは平年の3.7倍と好調だったものの、スルメイカ、カワハギがそれぞれ平年の1割、2割と不漁となったため、全統の総漁獲量は平年を下回りました。

【釣・縄】

石見地区ではクロマグロ、ブリ、サワラ類が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は30kgで平年並みでした。出雲地区ではブリ、サワラ類、ケンサキイカ、クロマグロが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は31kgで平年並みでした。隠岐地区ではクロマグロ、ケンサキイカ、メダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は25kgで平年を下回りました。

【平成 24 年 12 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	95 トン	39%	30%	6.8 トン	42%	39%	▲
	西郷	サバ類	3,591 トン	66%	105%	67.7 トン	59%	97%	○
	浦郷	サバ類	1,504 トン	53%	67%	35.8 トン	44%	63%	▲
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	15 トン	43%	123%	68 kg	43%	77%	○
	西郷	ケンサキイカ	0.3 トン	7%	3%	32 kg	33%	23%	▲
沖合 底びき網	浜田	キダイ、ムシガレイ	270 トン	73%	70%	10.4 トン	76%	79%	▲
小型 底びき網	久手	ソウハチ	128 トン	129%	84%	648kg	90%	92%	○
	和江	ソウハチ	270 トン	127%	105%	943kg	99%	111%	◎
定置網 (大型)	浜田	ソデイカ、ブリ	8 トン	189%	175%	722kg	69%	181%	◎
	美保関	ブリ、マアジ、サワラ	75 トン	78%	67%	1,234kg	84%	76%	▲
	浦郷	ソウダガツオ	24 トン	101%	78%	1,104kg	110%	96%	○
釣り・縄	仁摩	クロマグロ、メダイ	14 トン	130%	55%	54 kg	118%	96%	○
	大社	クロマグロ、ブリ	14 トン	101%	55%	41 kg	113%	77%	○
	西郷	メダイ、カサゴ・メバル類、クロマグロ	4 トン	57%	43%	25 kg	61%	56%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

本年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは全てを－、前年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは前年比を－、平年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは平年比を－とした